



次号は100号
記念号です。
投稿を
お待ちしております。

— 会員数 —	
(2020年8月8日現在)	
一般会員	876名
協力会員	359名
合計	1235名

船橋市いきいき同窓会 かいほう

第 99 号
発行：船橋市いきいき同窓会
連絡先：会報部 長澤 純子
kaihoubu@gmail.com

体育祭・芸能大会等中止決定！ コロナ禍の影響深刻

8月8日の第3回理事
会において、三大行事開
催の是非について話し合
いが行われ、体育祭・芸
能大会・秋季競技大会の
中止が決まりました。

10月14日開催予定の体
育祭は、実行委員会がす
でに準備をはじめ動き始
めていましたが、「健康寿
命を延ばす」という同窓
会の目的を鑑み中止とい
う結論になりました。

11月25日開催予定の芸
能大会も実行委員会を立
ち上げ検討をしてしまし
たが、会場となる勤労市
民センターのガイドライ
ンに従って演目について
検討したところ、カラオ
ケ、詩吟、合唱、楽器演奏
等の多くが参加不可能と
いうことになりました。出

私たちが生活を脅かし続
けています。果たして元
からの日常が戻るのかさ
えわからない状況に陥っ
て、はじめて今までの生活
のありがたさを痛感させら
れています。

人に出会うこと、どこか
出かけることができると
思われる大切さをつくづく
思い知らされています。子
孫に会うことにも躊躇し
人の生き死ににさえ立ち
会えないこともあります。

ましてや高齢者の集まる
「いきいき同窓会」の活動
が制約を受けるのは致し
方ないことなのでしょう。

市民大学校休校により
今年度の新会員の増加は
不可能になりました。クラ
ス会活動もままならな
い中、会費の徴収も困難
を極めています。主要行
事も軒並み中止になって
います。そのような状況
延ばす気配もなく、

文化講演会についても
入場者の人数制限等の問
題もあり、検討中です。

※ ※ ※
新型コロナウイルスの蔓
延は収まる気配もなく、

3月9日から予定して
いる作品展は、今後各同
好会の代表によって出展
できるかどうかを検討し
たうえ、10月10日の理事
会までに方向性を決定す
ることになっています。

八葉会の活動再開
園芸同好会の八葉会の
活動は、新型コロナウイルス
拡大防止対策のための公
民館の休館や市の福祉バ
ス事業中止により、今年
2月半ば以降は、講習会
や野外研修など計画して
いた全行事を中止せざる
を得なくなりました。

ようやく6月半ばより、
公民館利用が再開され、
6月19日に今年度の総会
を開催し活動を再開する
こととなりました。総会
後には、疫病退散祈願の
和菓子「アマビエ」を参
加者に配り、今年度の
新入会員の歓迎懇親会を

いきいき往来①

八葉会の活動再開
園芸同好会の八葉会の
活動は、新型コロナウイルス
拡大防止対策のための公
民館の休館や市の福祉バ
ス事業中止により、今年
2月半ば以降は、講習会
や野外研修など計画して
いた全行事を中止せざる
を得なくなりました。

八葉会の年間の行事と
して、毎年11月の菊花展
3月のいきいき同窓会作
品展への洋ラン出展を
行ってきました。大菊や
洋ランは、それぞれ生き
物のため、適時に育てて
いかないと上手く展示の
時期に花を咲かせること
はできません。その意味
で、4月から5月に向け

八葉会会長
市12園2 安藤 信夫

「画像の見方の会」
当会は会員数43名、従
来は一つの部屋で活動を行

私たちが生活を脅かし続
けています。果たして元
からの日常が戻るのかさ
えわからない状況に陥っ
て、はじめて今までの生活
のありがたさを痛感させら
れています。

人に出会うこと、どこか
出かけることができると
思われる大切さをつくづく
思い知らされています。子
孫に会うことにも躊躇し
人の生き死ににさえ立ち
会えないこともあります。

ましてや高齢者の集まる
「いきいき同窓会」の活動
が制約を受けるのは致し
方ないことなのでしょう。

コロナ禍中の「画像の見方の会」

「画像の見方の会」
当会は会員数43名、従
来は一つの部屋で活動を行

活動が出来なかつたの
は、大変な痛手です。
しかし、洋ランは、小
島先生に教材の植付け及
びその後の管理を7月ま
でやっていたいただき、また
大菊は橋元先生に、例年
より多めに菊苗を育てて
用意していただくなど、
講師の先生方に多大のご
支援をいただきました。

いろいろな例年にならな
い制約ですが、それぞれの出
展が何とか出来るよう、頑
張って活動しております。

八葉会会長
市12園2 安藤 信夫

「画像の見方の会」
当会は会員数43名、従
来は一つの部屋で活動を行

活動が出来なかつたの
は、大変な痛手です。
しかし、洋ランは、小
島先生に教材の植付け及
びその後の管理を7月ま
でやっていたいただき、また
大菊は橋元先生に、例年
より多めに菊苗を育てて
用意していただくなど、
講師の先生方に多大のご
支援をいただきました。

いろいろな例年にならな
い制約ですが、それぞれの出
展が何とか出来るよう、頑
張って活動しております。

草萌短歌同好会

2月28日、コロナウイルス感染流行の為、公民館が使用禁止となり、3月6日(金)の
海神公民館での歌会が中止となりました。「当分、休会に」との会員の意見も出ましたが、
「非常時こそ作歌が必要」との意見で、いつも通り、詠草を講師に郵送。講師宅でま
て添削、選考して会員に返送する、紙上歌会を毎月続けました。市7PC2 高橋 禮子
八十歳のわが身は重く振り返る歩き来し道なきを思う
上田 勝利
岩かげに白椿一花落ちてゆき大徳寺春いまだ浅かり
上田 千津子
若者にコロナ感染の日毎増す休校なのにバイトに行つて
内山 幸子
水仕事終えてクリム擦り込む娘は吾より強き手をもつ
香山 恵子
銀杏散るベンチの父にむすかる児スマホであやされ静かに眠る
栗原 裕子
鯉のごとく開けて待つ幼児にポーロを一つ我にも一つ
佐藤 裕子
これからはコロナに負けず生きてゆく知らぬ間に咲いた青色あじさい
竹貫 和子
三密も耳になじみてこの頃はテレビ視聴が唯一の知見
積田 和子
自粛する時を操る疫病に我が身の悲しみ酒と戯る
橋本 鉄哉
マスクとフェースガードを洩れて来る人の優しさに耳を澄ましつ
馬淵 礼子
生涯の夢を叶えし船旅も思いがけない新型コロナウィルス
丸山 久子
鏡ごしにイヤリングする孫娘 深海色のゆれて乙女に
水井 紀代子
教室にて距離とらさるる児童らも門を出ては至近となりぬ
宮本 美紀子
今盛る立葵は無限花序 コロナに弱き高齢者はも
村田 敏行
地球上 目覚めてこんな先見えぬ 昔の人もこれほどまでは
吉田 清
点一つ線一本に生きる書をエジプト人のラミイに教えし
村田 邦子
鈴蘭を根分けし友に届けたる老いの余白に染みみのあり
渡邊 一枝

緊急事態宣言解除後の、7月3日。久しぶりに歌会を開きました。続けていたので
特に戸惑うことも無く、懐かしく楽しく会を終えました。歌歴は八ヶ月十年。自粛
中に、歌境が進んだ方もおられるようです。入会ご希望の方は、左記までご連絡下さい。
336-11547 村田 敏行

のため夏休みはなしとい
うことになりました。例年
の奈良・京都の2泊旅行
は取りやめになりました。
ただしコロナ感染状況次
第で日帰り旅行は再開し
たいと考えています。

このような前提のもと
に6月の総会を皮切りに、
当会の先人が作られた「仏
像の見方の手引き」、一般
図書「仏像の事典」の勉
強会を進めており、11月
からは班ごとにテーマを
決め(経典・有名古寺の
縁起など)グループ単位
で発表する授業を進めよ
うと考えています。幸い
会員の皆さん方意欲的に
取り組んでいただいでい
るので、全員自己健康管
理に配慮して、このコー
ナ禍を乗り越えていき

「画像の見方の会」
当会は会員数43名、従
来は一つの部屋で活動を行

活動が出来なかつたの
は、大変な痛手です。
しかし、洋ランは、小
島先生に教材の植付け及
びその後の管理を7月ま
でやっていたいただき、また
大菊は橋元先生に、例年
より多めに菊苗を育てて
用意していただくなど、
講師の先生方に多大のご
支援をいただきました。

いろいろな例年にならな
い制約ですが、それぞれの出
展が何とか出来るよう、頑
張って活動しております。

八葉会会長
市12園2 安藤 信夫

「画像の見方の会」
当会は会員数43名、従
来は一つの部屋で活動を行

活動が出来なかつたの
は、大変な痛手です。
しかし、洋ランは、小
島先生に教材の植付け及
びその後の管理を7月ま
でやっていたいただき、また
大菊は橋元先生に、例年
より多めに菊苗を育てて
用意していただくなど、
講師の先生方に多大のご
支援をいただきました。

いろいろな例年にならな
い制約ですが、それぞれの出
展が何とか出来るよう、頑
張って活動しております。

八葉会会長
市12園2 安藤 信夫

「画像の見方の会」
当会は会員数43名、従
来は一つの部屋で活動を行

活動が出来なかつたの
は、大変な痛手です。
しかし、洋ランは、小
島先生に教材の植付け及
びその後の管理を7月ま
でやっていたいただき、また
大菊は橋元先生に、例年
より多めに菊苗を育てて
用意していただくなど、
講師の先生方に多大のご
支援をいただきました。

いろいろな例年にならな
い制約ですが、それぞれの出
展が何とか出来るよう、頑
張って活動しております。

コロナ禍の陶芸活動

今年は今まで経験した
ことのない年になりまし
た。

市民大学校で陶芸を学
び、修了後仲間と会を立
ち上げ、「仲間と楽しく」
をモットーに海神公民館
で陶芸活動をしていまし
ましたが、コロナの影響
で公民館が休館になり、
約3か月活動を中止せざる
を得ませんでした。その
の間々と皆家で過ごし
ていた事でしょう。やっ
と6月中旬になり公民館
活動が許可され、久しぶ
りの作陶に皆嬉々として
いました。

しかしコロナ感染には
細心の注意が必要で、マ
スク、消毒が必須、教室
の定員も減らし、三密を
避けながらの制約の中
での活動となっています。
やはり年寄りが多い会
ですので、以前に比べれ
ば活動時間を短くして、
早めに終わるようになっ
ています。それでも家で
の自粛生活のストレスを
思うと仲間と会い、土を
いじっていると気持ち
晴れ晴れとします。

公民館は再開されまし
たが、老人福祉センタ
は8月もまだ始まってお
らず、陶芸活動に支障を
来しています。市民大
学校修了生の仲間の集ま
り「陶芸同好会」も活動
ができません、年内の活動を

「画像の見方の会」
当会は会員数43名、従
来は一つの部屋で活動を行

活動が出来なかつたの
は、大変な痛手です。
しかし、洋ランは、小
島先生に教材の植付け及
びその後の管理を7月ま
でやっていたいただき、また
大菊は橋元先生に、例年
より多めに菊苗を育てて
用意していただくなど、
講師の先生方に多大のご
支援をいただきました。

いろいろな例年にならな
い制約ですが、それぞれの出
展が何とか出来るよう、頑
張って活動しております。

健やか活動 ヨガ体操

9月9日、福祉厚生部
主催のヨガ体操が、中央
公民館で開催されました。
終息のみえない新型コロナ
ナの真只中ですが、参加
者は、14名で三密を避け
るには程よい間隔でした。
荒谷美恵子先生の指導
をうけ、始まりました。
複雑なポーズでなく、初
心者ができる優しいもの
でした。先生は、一人一人に
アドバイスをし、ポーズ
を矯正しています(写真)。



休憩をはさんで2時間
の講習でしたが、あつと
いう間に過ぎてゆきまし
た。参加者から「体が軽
くなったようだ」「苦しく
なくてよかった」「や「これ
くらいのポーズなら私も
続けられそう」などの会
話があり、終了後は、スッ
キリとした楽しそうな笑
顔で解散になりました。
私も少し参加しました
が、「ストレス解消にいい
かも」との思いです。

会報部 藤原

中止にしています。
あとは来年3月に開催
予定の作品展が無事開催
されることを願うばかり
です。早くコロナ問題が
終息し、通常の活動がで
きることを願っています。

市1陶Ⅱ 栗本 順夫

いきいき往来 ②

メールや郵送で投句 俳句同好会

私も俳句同好会は会員109名、14句会を有する文化教養部所属の同好会です。

ガイドブック等でもご存知の通り、俳句大会(年1回)、吟行会(年2回)作品展(全員参加)を定期的事業として行っています。そのモットーとするところは「俳句を通して豊かな人生を」です。

会員の中には船橋市文学賞俳句部門の受賞者2名や、毎月1日に発行される「広報ふなばし」の文芸欄の常連入賞者、また俳人協会所属の結社等で活躍されている会員もあ



例年の俳句大会の様子

り多士済々。その存在は全国的に知られるようになりまし。

内部組織として誇れるものは「指導員制度」と「新人教室」の設置です。すなわち市民大学校卒業生年度ごとの句会を結成し、ベテラン会員をその指導員として1名ずつ配置しております。「新人教室」は初心者の方々に

特別に俳句の第一歩からベテラン会員(結社の同人格)が指導に当たっております。

現在はコロナ禍の影響で、学生会館や公民館が十分使用することができない状態なので各句会とも「メール方式」または「郵送方式」で対応しております。令和2年度の吟行等の事業も大幅な延期か中止にいたっております。

我々の期待は、市民大学の入学資格年齢が大幅に引き下げられ、若年層の入会が可能になり、老若男女ともに俳句を嗜むことのできる日が一日も早く来ることです。

会長 老15市陶 I
小山 宏治

寄稿

古事記、日本書紀に学ぶ

平成27年3月、市民大学校卒業時にレクチャーされた卒業後の居場所として、海神公民館で行われている「海神歴史サークル」の紹介があり、地元でもあり、もともと歴史が好きでしたので参加しました。「海神歴史サークル」併催17年に設立されたとても歴史のある歴史研究のサークルで、30名ほどの会員が参加して、月1回海神公民館で例会を開催しています。研鑽の内容は「日本書紀」を購読して、講師として会長

の長坂由夫さん(老犬OB)の絶妙な解説があり、なかなか取っ付きにくい「日本書紀」を長坂さん流

にわかりやすくお話しいただく講習会です。

記といわれる「古事記」「日本書紀」については、その存在や記載されていることの大枠は、わかっているものが多い。実際に読んでみると、その内容がどのようなものなのかから今までの生きたまじりました。別に記紀を知らなくても特に問題なく過ごしてきたのが現実でした。「海神歴史サークル」に入会して、記紀に触れているうちに、日本の歴史の原典はここにあったということを知ることができたことになりました。

記紀は、それぞれ奈良時代に編纂された日本の歴史書で神話や伝承なども多く、歴史におかし

俳句 (会報誌第99号)

俳句同好会

三伏の臥竜の松や帝釈天 高橋 トシ
奥日光湖面に映える草紅葉 浜口 祐子
裏通り塀に枝垂る凌霄花 藤田 ヨシ
同好の一人また退く夏の果 宮下 睦民
小春日や路地のチョーク絵ケンケンパ 掛果 郁江
秋深しニコライ堂の時の鐘 子安 均
カーネーション抱へマスクの息子来る 安井 和恵
朝駆けの一鞭強く青葉牧 横田 建彦
友祥の紅の牙ゆるや春の水 山田 勘一
縁日の裸電球虫しぐれ 新井 鐵治
大富士の一万尺の淑気かな 池谷 克己
古民家のもたれて涼し太柱 森下 忠
本土寺の五重の塔や紅葉狩 清水あや子
はなびらの水辺に映ゆる菖蒲池 山下 賀子
がき田とふ池塘いくつや草紅葉 竹縄 征子
何の葉か吹き落されて野分跡 加々美 孝
廃校の日の差す部室古厩 三浦 健治
竹の春天女らの舞ふ仁王門 松崎 八栄
流れゆく雲まなじりに秋の声 佐藤睦知子

草の花を枕にしたる忘機かな 村田 敏行
鳥渡る夕日に染まる比良比叡 橋 良彦
柿熟るる飛鳥の古寺を巡りけり 坂井 和子
朝日浴び水玉光る芋畑 橋本 鐵哉
田の窪は父母の足跡薄水 田中 健治
休校の坂道染める桜葉 松本小夜子
走り根に裾を捕られし厚着の子 齋藤 光男
裁ち台に向かふ母の背夜なべの灯 篠田ひで子
登下校の二部授業生片陰来 藤原 治子
静かなり奥の院より秋の声 竹田由美子
七つの子流れて八日釣瓶落つ 酒井 孝夫
黄落を散り敷く雨の九段坂 鎌田 道子
夏マスク季語を殺した新コロナ 勝木 敏貴
半夏生空に瓶に挿し化粧台 遠藤 政子
紫陽花を誇りし旅館廃業す 西山 隆二
庭に截つ鉄の響き風光る 越村千香子
お花畑カール麓に光満つ 小嶋 勝子
初鯉青空に舞う一本釣り 池田 昭栄
夜店の灯子は手に小銭握りしめ 飯山 育子
廃村の吊橋の揺れ山葡萄 鈴木 京子
上水の残る武蔵野夏木立 田村 照男

「前向きに」パソコン学習

市大14期PCの卒業生を中心に活動を続けているパソコン教室を訪ねました。会員数は23人、サークル名は「学生時代」。月に3回木曜日に視聴覚センターで開催しています。



この日の課題はエクセルでデータを人稿、それを基にグラフを作成、そのグラフをフォーマットに従って形を整えていくというもの。皆さんはすいすいとグラフ作成を完了、そこからグラフにタイトルを付け、数値の単位を変え、グラフを3Dにします。さらに軸の項目を並べ替え、最後はグラフ内に吹き出しを挿入してコメントを加えていきます。

現在の「海神歴史サークル」は「日本書紀」を読み解き、その続きである「続日本紀」の学習をしております。皆さんもぜひ若い時に読むことのできなかつた「古事記」や「日本書紀」「続日本紀」の読み解きを、老眼になつて書物に接する機会が少なくなつた今こそ、「虫眼

平成26年度 まちづくり学部 船橋マイスター学科 11期生 田中 武

訂正

会報98号4面の「明楽行生会」記事中の写真は別のサークルの写真でした。お詫びして訂正します。「明楽行生会」の写真は左の通りです。



明楽行生会 第60回達成御礼 鹿島神宮前にて

会報部員紹介

今年度から会報部員になったメンバーです。よろしくお願いたします。山口博伸(市16陶2) 市民大学校陶芸学科の最後の卒業生です。今も「舟会」で作陶を続けております。初体験の新聞作りも頑張ります。滝きく枝(市16PC2) 児玉美保(市16健2)

編集後記

コロナ禍のなかでの99号の発行作業をどうにか終えました。密にならずに作業をするための場所の確保、手指の消毒、時間制限、人数制限等々悪戦苦闘しながらも、発行できたのは部員のチームワークの賜物です。今回の号では様々な制限のある中、活動を続けている同窓会の皆様や、模索しているグループの様子などを紹介いたしました。この紙面をお借りして、原稿をお送りいただいた方々に感謝いたします。

次回の会報は「100号」に当たります。会報への感想、新たな時代を迎える会報に対する提言など、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。「次の会報は？」と楽しみにしていただけるような会報作りをさらに目指してまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。 会報部

訃報

謹んで哀悼の意を表します
畑 郁夫様 市8健2 7月1日 76歳
藤井雅章様 市8健2 9月18日 75歳



村井悦子(市9健1)